	+ + + + +	
טו	忠石氏名	

ステロイド漸減療法(突発性難聴)を受けられる方へ【患者用クリニカルパス(入院スケジュール)】

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	情は診療の概要を記したもので 月 日	月日	月日	月日	月日	月 日	月 日	月 日
経過	入院	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
達成目標	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	治療による副作用なく 入院生活を送ることが できる	退院後の生活が理解できる
検査治置	□聴力検査(変更あり)			□聴力検査(変更あり)			口採血 (省略する場合あり)	【退院基準】 ①副作用がない ②めまいがない ③食事が可能である 【退院後の治療計画】 内服治療、聴力検査
内服薬 注射	□ステロイドの点滴を します □胃薬の内服があります	ロステロイドの点滴を します 口胃薬の内服がありま す	ロステロイドの点滴を します 口胃薬の内服がありま す	ロステロイドの点滴を します 口胃薬の内服がありま す	□ステロイドの点滴を します □胃薬の内服がありま す	ロステロイドの点滴を します ロ胃薬の内服がありま す	□ステロイドの点滴を します □胃薬の内服がありま す	【指導】 内服指導 退院指導 【退院後の生活について】
活動 安静度	□制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	は 国际後の生活に プバモオ 眩暈などの症状に合わせ て少しずつ活動し、ストレス をためないような生活をし
食事	□常食または治療食	口常食または治療食	口常食または治療食	口常食または治療食	口常食または治療食	□常食または治療食	口常食または治療食	ましょう
清潔	□制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	口制限ありません	徳島大学病院:088-631- 3111 代表番号になっていますの
排泄	ロトイレ	ロトイレ	ロトイレ	ロトイレ	ロトイレ	ロトイレ	ロトイレ	で、退院後は下記にお知らせください 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
指導説明書類	□ネームバンド装着 □病衣使用許可 □入院時オリエンテー ション □医師より治療内容の 説明						□診断書・保険書類等 がある方は診断書窓口 へ持参してください	外来:電話 088-633-7166
リハビリ・その他	京 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 クリニカ	11 167 In 2000 0 In 18						X-D-0302-0295-1/1-2023.8